



2023年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月5日
東

上場会社名 GMOフィナンシャルホールディングス株式会社 上場取引所
 コード番号 7177 URL <https://www.gmofh.com/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 COO (氏名) 石村 富隆
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役 CFO (氏名) 山本 樹 (TEL) 03-6221-0183
 定時株主総会開催予定日 2024年3月21日 配当支払開始予定日 2024年3月22日
 有価証券報告書提出予定日 2024年3月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け/ライブ配信のみ)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の連結業績(2023年1月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	51,432	10.5	48,114	9.6	14,451	57.9	14,107	79.1	7,649	531.1
2022年12月期	46,533	1.3	43,884	0.1	9,150	△40.6	7,875	△50.9	1,212	△87.7

(注) 包括利益 2023年12月期 8,062百万円(315.8%) 2022年12月期 1,938百万円(△82.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純 利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
2023年12月期	円 銭 65.41	円 銭 —	% 17.8	% 1.3	% 28.1
2022年12月期	10.66	10.62	3.0	0.8	19.7

(注) 2023年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2023年12月期	百万円 1,125,498	百万円 46,440	% 4.1	円 銭 393.52
2022年12月期	991,482	41,330	4.0	347.94

(参考) 自己資本 2023年12月期 46,430百万円 2022年12月期 39,598百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2023年12月期	百万円 10,505	百万円 △10,819	百万円 9,136	百万円 81,148
2022年12月期	4,564	△4,753	8,576	72,237

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2022年12月期	円 銭 12.50	円 銭 8.50	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 21.00	百万円 2,387	% 197.0	% 5.9
2023年12月期	10.10	5.70	9.80	7.20	32.80	3,845	50.1	8.8
2024年12月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

当社及び連結子会社の主な事業である証券・FX事業及び暗号資産事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、CFD売買代金、暗号資産売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 有

新規 一社（社名）、除外 2社（社名）株式会社FXプライムbyGMO、
GMO-Z.com Bullion HK Limited

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期	122,091,903株	2022年12月期	117,909,153株
② 期末自己株式数	2023年12月期	4,102,535株	2022年12月期	4,102,500株
③ 期中平均株式数	2023年12月期	116,943,698株	2022年12月期	113,725,298株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向50%以上を目途に、四半期ごとに配当することを目標としておりますが、業績予想を行うことが困難であるため、現時点における配当予想額が未定となっております。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示を行う予定です。

当社は、2024年2月5日にライブ配信での決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容（動画）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	11
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(会計方針の変更)	15
(表示方法の変更)	15
(追加情報)	15
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	19
4. その他	
(1) 連結損益計算書の四半期推移	20

GMOフィナンシャルホールディングス株式会社及びGMOフィナンシャルホールディングス株式会社の連結子会社を以下「GMO-FH」と記載します。

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の営業収益は51,432百万円（前期比10.5%増）、純営業収益は48,114百万円（同9.6%増）となり、タイ王国での証券事業における貸倒引当金繰入額の計上額が減少したことに伴い、営業利益は14,451百万円（同57.9%増）、経常利益は14,107百万円（同79.1%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益については、2022年12月期に当社が保有するGM0あおぞらネット銀行の株式に係る特別損失4,133百万円を計上していたこともあり、同531.1%増の7,649百万円となりました。

当連結会計年度における主な収益、費用、利益の状況は次のとおりです。

（単位：百万円）

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
営業収益	46,533	51,432	4,898	10.5%
受入手数料	4,295	3,607	△688	△16.0%
トレーディング損益	35,181	39,825	4,644	13.2%
金融収益	6,385	7,622	1,237	19.4%
その他の営業収益	86	103	17	20.3%
その他の売上高	585	273	△311	△53.2%
金融費用	2,261	3,294	1,033	45.7%
売上原価	388	23	△364	△93.9%
純営業収益	43,884	48,114	4,230	9.6%
販売費及び一般管理費	34,734	33,663	△1,070	△3.1%
営業利益	9,150	14,451	5,301	57.9%
経常利益	7,875	14,107	6,231	79.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,212	7,649	6,437	531.1%

当連結会計年度におけるセグメント別の状況は次のとおりです。

営業収益内訳（セグメント別/商品別）

（単位：百万円）

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
証券・FX事業	42,253	47,806	5,552	13.1%
株式・ETF等※	1,357	1,304	△52	3.9%
先物・オプション	134	65	△69	△51.3%
取引所FX	926	716	△209	△22.6%
通貨関連店頭デリバティブ	24,543	29,861	5,317	21.7%
CFD・株BO	8,838	8,104	△733	△8.3%
金融収益	6,384	7,621	1,236	19.4%
その他	69	131	62	90.9%
暗号資産事業	3,677	3,342	△335	△9.1%
暗号資産	3,677	3,342	△335	△9.1%
その他	616	311	△304	△49.4%
その他	616	311	△304	△49.4%
調整額	△13	△27	△14	—
営業収益合計	46,533	51,432	4,898	10.5%

※ 株式・ETF等の取引に係る委託手数料及びその他の受入手数料、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、投資信託に係るその他の受入手数料が含まれています。

（証券・FX事業）

証券・FX事業においては、強みである店頭FXの収益性改善施策をはじめ、スプレッド縮小や各種キャンペーンの実施など、取引活性化やCFDのクロスセル推進に向けた施策に取り組むとともに、CFDの最低取引数量の引き下げや銘柄追加を実施し、顧客利便性の向上を図りました。店頭FXの収益性は前期比で大きく改善し、収益も増加しました。CFDについては、売買代金・収益ともに前期比では減少したものの、引き続き高水準で推移しました。

これらの結果、当連結会計年度における当セグメントの営業収益は47,806百万円（前期比13.1%増）、営業利益は14,541百万円（同53.2%増）の大幅増益となり、営業収益・利益ともに過去最高となりました。

（暗号資産事業）

暗号資産事業においては、暗号資産市場が低調に推移する中、銘柄追加や取引活性化に向けたキャンペーンを展開し顧客基盤拡大を図りました。当連結会計年度末における口座数は60万口座を突破し、順調に増加しました。売買代金は前期比で54.9%減少したものの、収益性の向上により収益の減少は限定的となりました。

これらの結果、当連結会計年度における当セグメントの営業収益は3,342万円（前期比9.1%減）、広告宣伝費を中心としたコスト削減により営業利益は163百万円（前期は営業損失34百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当連結会計年度末	増減額
総資産	991,482	1,125,498	134,016
負債	950,151	1,079,058	128,906
純資産	41,330	46,440	5,109

(総資産)

当連結会計年度末における資産合計は1,125,498百万円（前期末比134,016百万円の増加）となりました。これは主に、預託金の増加25,510百万円、自己保有暗号資産の増加11,691百万円、利用者暗号資産の増加95,209百万円、信用取引資産の減少15,567百万円によるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は1,079,058百万円（前期末比128,906百万円の増加）となりました。これは主に、有価証券担保借入金の減少10,535百万円、預り暗号資産の増加95,197百万円、受入保証金の増加14,880百万円、借入暗号資産の増加8,679百万円、社債の発行9,800百万円、長期借入金の増加8,925百万円などによるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は46,440百万円（前期末比5,109百万円の増加）となりました。これは主に、2023年4月13日を効力発生日として当社を株式交換完全親会社、GM0コイン株式会社を株式交換完全子会社とする株式交換を行ったことによる資本剰余金の増加1,603百万円、親会社株主に帰属する当期純利益の計上と配当金の支払いによる利益剰余金の増加4,671百万円、為替換算調整勘定の増加712百万円、GM0コイン株式会社の完全子会社化等による非支配株主持分の減少1,723百万円によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、営業活動による収入が10,505百万円、投資活動による支出が10,819百万円、財務活動による収入が9,136百万円となった結果、当連結会計年度末には81,148百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、10,505百万円のプラスとなりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上12,750百万円、信用取引資産の減少による収入19,469百万円、預り暗号資産の増加による収入95,197百万円、受入保証金の増加による収入14,795百万円、預託金の増加による支出25,402百万円、自己保有暗号資産の増加による支出11,691百万円、利用者暗号資産の増加による支出95,209百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、10,819百万円のマイナスとなりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出9,780百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、9,136百万円のプラスとなりました。これは主に、長期借入れによる収入19,000百万円、社債の発行による収入9,713百万円、長期借入金の返済による支出15,688百万円、配当金の支払による支出2,964百万円があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

GM0-FHの主な事業である証券・FX事業及び暗号資産事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、CFD売買代金、暗号資産売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、収益性、成長性、企業体質の強化を考慮しつつ、継続的かつ安定的に配当を行うことを基本方針としており、2023年12月期については、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向50%以上を目途に、四半期ごとに配当することを目標としておりました。内部留保資金の使途につきましては、自己資本の増強を含めた経営体質強化と将来の事業展開投資として投入していくこととしております。

また、当社は、剰余金の配当等会社法第459条第1項各号に定める事項は、法令に別段の定めがある場合を除き、株主総会の決議によらず取締役会の決議によって定める旨を2014年10月1日の臨時株主総会の決議により、定款で定めております。

上記方針に基づき、基準日が2023年12月期に属する1株当たりの配当については、第1四半期末10.10円、第2四半期末5.70円、第3四半期末9.80円、期末は7.20円の配当を行うことを決定し、年間で32.80円となりました。

なお、2024年12月期の配当につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向50%以上を目途に、四半期ごとに配当することを目標とすることといたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、GM0-FHの収益に占める海外比率が低いことや現在の株主構成を鑑み、日本基準を採用しております。今後のIFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、海外事業の状況、外国人株主比率の推移、国内のIFRS採用動向等を踏まえ、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	74,396	83,095
預託金	486,478	511,989
預け金	2,682	1,880
トレーディング商品	7,421	5,075
商品有価証券等	2,636	1,529
デリバティブ取引	4,785	3,545
自己保有暗号資産	3,575	15,267
利用者暗号資産	61,936	157,146
約定見返勘定	58	71
信用取引資産	143,065	127,497
信用取引貸付金	135,512	119,783
信用取引借証券担保金	7,552	7,714
有価証券担保貸付金	12,695	12,531
借入有価証券担保金	12,695	12,531
立替金	170	127
短期差入保証金	73,975	70,718
支払差金勘定	94,553	99,014
外国為替証拠金取引顧客差金	91,802	97,147
外国為替証拠金取引自己差金	374	623
商品CFD取引顧客差金	657	793
商品CFD取引自己差金	19	-
その他の支払差金勘定	1,699	450
前払費用	823	919
未収入金	3,763	2,374
未収収益	1,285	1,299
短期貸付金	419	844
その他	553	690
貸倒引当金	△4,022	△694
流動資産合計	963,834	1,089,851
固定資産		
有形固定資産		
建物	435	418
器具備品	1,402	1,036
土地	24	24
リース資産	4	3
有形固定資産合計	1,867	1,483
無形固定資産		
のれん	9,943	9,018
ソフトウェア	2,402	2,090
ソフトウェア仮勘定	464	233
その他	6,843	5,960
無形固定資産合計	19,653	17,303

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	3,835	9,208
出資金	1	1
長期貸付金	897	3,026
長期差入保証金	493	496
破産更生債権等	25	9,660
長期前払費用	559	355
繰延税金資産	327	591
その他	105	24
貸倒引当金	△118	△6,503
投資その他の資産合計	6,127	16,860
固定資産合計	27,648	35,647
資産合計	991,482	1,125,498
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	2,451	3,413
商品有価証券等	149	252
デリバティブ取引	2,301	3,161
約定見返勘定	208	639
信用取引負債	35,929	31,816
信用取引借入金	8,769	6,155
信用取引貸証券受入金	27,159	25,660
有価証券担保借入金	26,233	15,698
有価証券貸借取引受入金	26,233	15,698
預り金	53,600	62,009
預り暗号資産	61,948	157,146
受入保証金	558,012	572,893
受取差金勘定	11,259	11,677
外国為替証拠金取引顧客差金	7,907	10,538
外国為替証拠金取引自己差金	2,650	287
商品CFD取引顧客差金	394	270
商品CFD取引自己差金	191	43
その他の受取差金勘定	115	537
借入暗号資産	2,987	11,667
短期借入金	134,424	137,183
1年内返済予定の長期借入金	15,288	9,674
リース債務	1	1
前受収益	59	218
未払金	3,598	1,983
未払費用	2,676	3,003
未払法人税等	548	3,508
賞与引当金	379	234
役員賞与引当金	-	343
契約損失引当金	3,170	-
その他	17	26
流動負債合計	912,796	1,023,139

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
固定負債		
社債	-	9,800
長期借入金	35,778	44,703
リース債務	3	2
長期未払金	337	-
資産除去債務	248	250
繰延税金負債	-	13
退職給付に係る負債	36	46
金利スワップ負債	-	159
固定負債合計	36,404	54,976
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	949	942
特別法上の準備金合計	949	942
負債合計	950,151	1,079,058
純資産の部		
株主資本		
資本金	705	705
資本剰余金	549	2,152
利益剰余金	38,985	43,656
自己株式	△2,297	△2,297
株主資本合計	37,943	44,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	193	221
繰延ヘッジ損益	61	△120
為替換算調整勘定	1,399	2,111
その他の包括利益累計額合計	1,655	2,213
非支配株主持分	1,732	9
純資産合計	41,330	46,440
負債純資産合計	991,482	1,125,498

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業収益		
受入手数料	4,295	3,607
委託手数料	2,213	1,837
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	6	7
その他の受入手数料	2,075	1,763
トレーディング損益	35,181	39,825
金融収益	6,385	7,622
その他の営業収益	86	103
その他の売上高	585	273
営業収益合計	46,533	51,432
金融費用	2,261	3,294
売上原価	388	23
純営業収益	43,884	48,114
販売費及び一般管理費		
取引関係費	11,939	11,714
人件費	5,458	5,310
不動産関係費	4,944	4,848
事務費	3,573	3,663
減価償却費	2,724	2,629
租税公課	1,062	1,247
貸倒引当金繰入額	3,801	3,132
のれん償却額	1,047	924
その他	182	192
販売費及び一般管理費合計	34,734	33,663
営業利益	9,150	14,451
営業外収益		
為替差益	-	22
投資事業組合運用益	9	20
キャッシュバック収入	5	20
還付加算金	4	6
債務消滅益	34	4
その他	78	21
営業外収益合計	132	96
営業外費用		
投資事業組合運用損	196	154
デリバティブ損失	648	87
社債発行費	-	86
投資有価証券売却損	-	45
売買過誤差損金	6	0
為替差損	177	-
支払報酬	278	-
その他	100	67
営業外費用合計	1,407	441
経常利益	7,875	14,107

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
特別利益		
子会社株式売却益	-	24
金融商品取引責任準備金戻入	-	7
特別利益合計	-	31
特別損失		
投資有価証券評価損	963	964
減損損失	206	329
固定資産除却損	-	94
契約損失引当金繰入額	3,170	-
顧客損失補填金	241	-
金融商品取引責任準備金繰入れ	25	-
特別損失合計	4,607	1,387
税金等調整前当期純利益	3,267	12,750
法人税、住民税及び事業税	3,921	5,464
法人税等調整額	△1,333	△218
法人税等合計	2,587	5,245
当期純利益	680	7,504
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△532	△144
親会社株主に帰属する当期純利益	1,212	7,649

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純利益	680	7,504
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	109	28
繰延ヘッジ損益	61	△182
為替換算調整勘定	1,087	712
その他の包括利益合計	1,258	558
包括利益	1,938	8,062
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,471	8,207
非支配株主に係る包括利益	△532	△144

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株 主 持分	純資産合 計
	資本金	資本剰余 金	利益剰余 金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	繰延ヘッ ジ損益	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	705	655	41,393	△2,445	40,309	84	-	311	395	2,126	42,830
当期変動額											
株式交換による増加					-						-
剰余金の配当			△3,619		△3,619						△3,619
親会社株主に帰属す る当期純利益			1,212		1,212						1,212
自己株式の取得					-						-
自己株式の処分		△94		147	52						52
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動		△11			△11						△11
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						109	61	1,088	1,259	△393	865
当期変動額合計	-	△106	△2,407	147	△2,365	109	61	1,088	1,259	△393	△1,500
当期末残高	705	549	38,985	△2,297	37,943	193	61	1,399	1,655	1,732	41,330

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株 主 持分	純資産合 計
	資本金	資本剰余 金	利益剰余 金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	繰延ヘッ ジ損益	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	705	549	38,985	△2,297	37,943	193	61	1,399	1,655	1,732	41,330
当期変動額											
株式交換による増加		1,603			1,603						1,603
剰余金の配当			△2,978		△2,978						△2,978
親会社株主に帰属す る当期純利益			7,649		7,649						7,649
自己株式の取得				△0	△0						△0
自己株式の処分					-						-
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動					-						-
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						28	△182	712	558	△1,723	△1,164
当期変動額合計	-	1,603	4,671	△0	6,274	28	△182	712	558	△1,723	5,109
当期末残高	705	2,152	43,656	△2,297	44,217	221	△120	2,111	2,213	9	46,440

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,267	12,750
減価償却費	2,724	2,629
減損損失	206	329
長期前払費用償却額	243	295
のれん償却額	1,047	924
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,770	2,688
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,152	△148
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△663	343
金融商品取引責任準備金の増減額 (△は減少)	25	△7
受取利息及び受取配当金	△43	△473
支払利息	1,557	2,342
固定資産除却損	-	94
子会社株式売却損益 (△は益)	-	△24
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	45
投資有価証券評価損益 (△は益)	963	964
投資事業組合運用損益 (△は益)	187	133
預託金の増減額 (△は増加)	△7,786	△25,402
預け金の増減額 (△は増加)	△849	801
トレーディング商品 (資産) の増減額 (△は増加)	△3,032	2,346
自己保有暗号資産 (資産) の増減額 (△は増加)	9,496	△11,691
利用者暗号資産の増減額 (△は増加)	54,370	△95,209
信用取引資産の増減額 (△は増加)	△4,033	19,469
有価証券担保貸付金の増減額 (△は増加)	△3,069	163
短期差入保証金の増減額 (△は増加)	△6,059	3,249
支払差金勘定の増減額 (△は増加)	△23,930	△4,405
トレーディング商品 (負債) の増減額 (△は減少)	△2,196	962
信用取引負債の増減額 (△は減少)	5,375	△4,112
有価証券担保借入金の増減額 (△は減少)	5,619	△10,535
預り金の増減額 (△は減少)	△2,300	8,255
預り暗号資産の増減額 (△は減少)	△54,546	95,197
受入保証金の増減額 (△は減少)	33,680	14,795
受取差金勘定の増減額 (△は減少)	3,576	423
借入暗号資産の増減額 (△は減少)	△4,333	8,679
その他	651	△11,779
小計	12,766	14,098
利息及び配当金の受取額	39	465
利息の支払額	△1,594	△2,335
法人税等の支払額	△6,647	△2,701
法人税等の還付額	-	977
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,564	10,505

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,424	△17
定期預金の払戻による収入	1,611	363
有形固定資産の取得による支出	△781	△282
資産除去債務の履行による支出	△32	△7
有形固定資産の売却による収入	0	10
無形固定資産の取得による支出	△1,500	△1,019
投資有価証券の取得による支出	△1,189	△9,780
投資有価証券の売却による収入	14	121
投資事業組合からの分配による収入	187	38
貸付けによる支出	△1,193	-
貸付金の回収による収入	32	-
長期前払費用の取得による支出	△466	△196
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	-	△55
長期差入保証金の差入による支出	△24	△10
長期差入保証金の回収による収入	12	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,753	△10,819
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△12,082	△551
長期借入れによる収入	31,670	19,000
長期借入金の返済による支出	△6,970	△15,688
社債の発行による収入	-	9,713
ストックオプションの行使による収入	52	-
自己株式の取得による支出	-	△0
配当金の支払額	△3,619	△2,964
非支配株主からの払込みによる収入	127	25
リース債務の返済による支出	△11	△1
割賦債務の返済による支出	△589	△396
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,576	9,136
現金及び現金同等物に係る換算差額	253	88
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8,640	8,910
現金及び現金同等物の期首残高	63,597	72,237
現金及び現金同等物の期末残高	72,237	81,148

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「流動資産」の「その他」に含めていた「短期貸付金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「その他」に表示していた972百万円は、「短期貸付金」419百万円、「その他」553百万円として組み替えております。

前連結会計年度において、「投資その他の資産」の「その他」に含めていた「長期貸付金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「投資その他の資産」の「その他」に表示していた1,003百万円は、「長期貸付金」897百万円、「その他」105百万円として組み替えております。

前連結会計年度において、「固定負債」の「その他」に含めていた「退職給付に係る負債」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「固定負債」の「その他」に表示していた36百万円は、「退職給付に係る負債」36百万円として組み替えております。

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「キャッシュバック収入」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた84百万円は、「キャッシュバック収入」5百万円、「その他」78百万円として組み替えております。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び一部の連結子会社は、当連結会計年度より、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

報告セグメントの決定方法

GM0-FHの報告セグメントは、GM0-FHの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。GM0-FHは、インターネット金融サービスを展開しており、提供するサービス別及び業界特有の法的規制等を考慮した経営管理上の区分によって、「証券・FX事業」と「暗号資産事業」を報告セグメントとしております。

「証券・FX事業」は、インターネット証券取引やFX取引等の金融商品取引サービスを提供しており、「暗号資産事業」は、暗号資産の売買や証拠金取引等の暗号資産関連取引サービスを提供しております。

2 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は、外部顧客と同様の一般的な取引条件に基づいております。

なお、GM0-FHでは報告セグメントに資産又は負債を配分しておりませんが、一部の資産に係る減価償却費については、合理的な配賦基準によってそれぞれのセグメント費用として配分しております。

3 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分析情報

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	合計 (注) 3
	証券・FX事業	暗号資産事業	計			
営業収益						
受入手数料	2,999	1,296	4,295	—	—	4,295
その他	75	0	75	595	—	671
顧客との契約から生じる収益	3,075	1,296	4,371	595	—	4,967
トレーディング損益	32,800	2,380	35,181	—	—	35,181
金融収益	6,384	0	6,385	—	—	6,385
その他の収益	39,185	2,381	41,566	—	—	41,566
外部顧客への営業収益	42,260	3,677	45,938	595	—	46,533
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	△7	—	△7	20	△13	—
計	42,253	3,677	45,930	616	△13	46,533
セグメント利益又は損失(△)	9,494	△34	9,460	△317	7	9,150
その他の項目						
減価償却費	2,606	79	2,685	38	—	2,724

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額7百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額	合計 (注) 2
	証券・FX事業	暗号資産事業	計			
営業収益						
受入手数料	2,558	1,048	3,607	—	—	3,607
その他	92	1	93	284	—	377
顧客との契約から生じる収益	2,650	1,049	3,700	284	—	3,984
トレーディング損益	37,533	2,291	39,825	—	—	39,825
金融収益	7,621	1	7,622	—	—	7,622
その他の収益	45,155	2,292	47,448	—	—	47,448
外部顧客への営業収益	47,806	3,342	51,148	284	—	51,432
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	27	△27	—
計	47,806	3,342	51,148	311	△27	51,432
セグメント利益又は損失(△)	14,541	163	14,705	△253	—	14,451
その他の項目						
減価償却費	2,508	120	2,628	0	—	2,629

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

「その他」セグメントのNFT事業に係る資産について、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、193百万円であります。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

「証券・FX事業」セグメントにおいて、一部サービスの終了に伴い、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、329百万円であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	347.94円	393.52円
1株当たり当期純利益	10.66円	65.41円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	10.62円	－円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2022年12月31日)	当連結会計年度末 (2023年12月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	41,330	46,440
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	1,732	9
(うち非支配株主持分)(百万円)	(1,732)	(9)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	39,598	46,430
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	113,806,653	117,989,368

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,212	7,649
普通株主に帰属しない金額(百万円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	1,212	7,649
普通株式の期中平均株式数(株)	113,725,298	116,943,698
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	－	－
普通株式増加数(株)	372,240	－
(うち新株予約権)(株)	(372,240)	－
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式 の概要	第2回新株予約権 2,165,000株	第2回新株予約権 1,775,000株

3. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

当社は、2023年12月19日開催の取締役会において、当社親会社であるGM0インターネットグループ株式会社等との共同出資による子会社を設立することを決議し、2024年1月11日付で設立いたしました。

(1)子会社設立の目的

GM0-FHは、持続的成長の実現に向けて、強みである既存事業の収益基盤のさらなる強化に加えて、成長性が期待される新規事業領域への積極投資を推進しております。今般、堅牢で利便性の高い金融サービスを提供するGM0-FHとGM0インターネットグループのセキュリティ事業等のノウハウ・技術力を活かし、医療分野におけるデジタル化の促進を通じて新たな価値創造と企業価値の向上を図ることを目的としております。

(2)設立する子会社の概要

① 名称	GM0ヘルステック株式会社
② 所在地	東京都渋谷区道玄坂一丁目2番3号
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役 福留 理
④ 事業内容	医療プラットフォーム事業
⑤ 資本金	490百万円
⑥ 設立年月日	2024年1月11日
⑦ 出資比率	当社 56.7%
	GM0インターネットグループ株式会社 33.3%
	4U株式会社 10%

4. その他

(1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科目	2022年12月期				2023年12月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
営業収益	11,823	11,347	10,524	12,838	13,671	13,340	11,346	13,074
受入手数料	1,063	1,272	991	967	927	929	855	894
委託手数料	524	608	559	521	511	486	448	390
(内、株式・ETF等)	327	282	280	261	261	285	273	234
(内、先物・オプション)	46	32	29	26	28	23	13	△0
(内、取引所FX)	150	292	250	232	221	177	161	156
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	1	0	0	3	0	1	0	4
その他の受入手数料	537	663	431	442	415	441	406	499
トレーディング損益	9,201	8,416	7,709	9,852	10,770	10,428	8,487	10,139
金融収益	1,400	1,486	1,649	1,847	1,894	1,902	1,906	1,919
その他の営業収益	17	23	23	21	23	15	24	39
その他の売上高	139	147	150	148	56	64	71	81
金融費用	502	504	600	653	748	839	848	857
売上原価	93	100	100	94	6	5	5	6
純営業収益	11,227	10,742	9,823	12,090	12,916	12,495	10,492	12,210
販売費及び一般管理費	7,833	7,838	7,742	11,319	9,140	8,341	7,029	9,152
取引関係費	3,080	2,937	3,011	2,909	2,825	2,661	3,024	3,204
(内、広告宣伝費)	1,638	1,533	1,543	1,569	1,503	1,442	1,755	1,904
人件費	1,401	1,503	1,415	1,137	1,375	1,291	1,158	1,485
不動産関係費	1,177	1,246	1,252	1,267	1,236	1,242	1,246	1,122
事務費	911	899	796	966	870	913	930	949
減価償却費	680	667	685	690	674	678	645	630
租税公課	269	262	266	264	338	351	269	286
貸倒引当金繰入額	0	6	△6	3,801	1,546	916	△531	1,201
のれん償却額	271	271	271	231	231	231	231	231
その他	38	43	50	50	42	55	54	40
営業利益	3,393	2,904	2,081	771	3,775	4,154	3,463	3,058
営業外収益	302	153	27	△351	163	33	56	△157
営業外費用	28	112	21	1,245	81	269	111	△21
経常利益又は経常損失(△)	3,668	2,945	2,086	△825	3,856	3,918	3,408	2,922
特別利益	—	—	—	—	1	1	1	26
特別損失	2	264	4,142	198	2	1,213	△155	328
税金等調整前四半期純利益又は税金 等調整前四半期純損失(△)	3,666	2,680	△2,056	△1,023	3,856	2,706	3,566	2,620
法人税等	1,270	967	△151	501	1,661	1,408	646	1,529
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純 損失(△)	△33	△63	△235	△199	△62	△33	△28	△20
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純 損失(△)	2,429	1,776	△1,668	△1,325	2,258	1,331	2,948	1,111